

保護者の皆様

藤沢市立高倉中学校
校長 大川 千幸

気象状況・自然災害に伴う学校の対応について

春暖の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、気象状況や自然災害に伴い、生徒の登校等に危険があると判断した場合は、状況に応じて以下のような対応をします。休日の部活動等もこの基準に準じて対応します。

また、気象状況による対応は、中学校は各校の周辺状況等でも判断しますので、近隣他校と対応が異なる場合があります。ご了承ください。

I 風水害時

1. 朝7時現在で、藤沢市に「大雨」「洪水」「暴風」「暴風雪」「大雪」のうちいずれか1つ以上の警報、または、特別警報が発令されている場合は、自宅待機とします。

また、7時で警報が発令されていなくても天候によっては自宅待機とする場合があります。

- ・自宅待機の連絡は7時～7時30分頃、学校より「すぐメール」でお知らせします。
- ・その後の対応については状況を総合的に判断し、再度「すぐメール」でお知らせしますので、それまで自宅で待機してください。なお、部活動等の朝練は中止にします。
- ・前日の段階で荒天が予想される場合は前日に「すぐメール」を送ることもあります。

※ 「警報の確認」について

- ① NHKデータ放送などで確認してください。
- ② 気象庁ホームページ(気象警報・注意報)をご覧ください。 <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>

2. 授業中に上記の「警報」や「特別警報」が発令された場合はその時の状況に応じて、学校待機、集団下校、保護者の引き取り等最も安全と考えられる対応をいたします。

II 大規模地震発生時(藤沢市で震度5弱以上が観測されたとき)

1. 授業中は授業を打ち切り、原則として保護者が引き取りに来るまで学校で預かります。
※ 学校周辺の被災状況等を踏まえ、校長の判断で下校させることもあります。
2. 登下校中は自分の判断で家庭、学校、避難場所等安全な場所へ避難します。
(学校へ登校した場合は上記1と同じ対応をします)
3. 在宅中は登校せず、家庭での約束に従って行動します。(学校は休校となります)
4. 藤沢市内で震度5弱以下であっても、学校周辺で家屋の倒壊や停電により安全に帰宅できないと思われる場合や保護者が家におらず、交通機関の混乱がみられ帰宅困難と認められる場合、状況に応じて学校待機、保護者に引き渡し、または集団下校とします。その場合すぐメールでお知らせします。

III 南海トラフ地震「臨時情報」が発令されたとき

* 情報内容を検討した上で次の措置をとる場合、学校よりすぐメールでお知らせします。

1. 授業中の場合は授業を打ち切り、保護者への引き渡しを行います。留守家庭等引き渡しができない生徒は引き続き学校待機とします。
2. 生徒が登下校中であれば、安全に注意して帰宅します。
3. 在宅中は登校せず家庭での約束に従って行動します。(学校は休校となります)

以上